

Weekly Bulletin 2012-2013



RI会長
田中作次



奉仕を通じて平和を

静岡東ロータリークラブ

会長/戸塚敦雄 幹事/杉田至弘

事務局/静岡市美区伝馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611
例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週木曜日12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2606 回例会

平成 24 年 2 月 14 日 天候 晴

《司 会》 杉田至弘君

《合 唱》 「我等の生業」

《BGM》 ブランデンブルグ協奏曲
(バッハ作曲)アカデミー室内管弦楽団

《ゲスト》 常葉学園短期大学 教授
附属とこは幼稚園 園長
稲葉 昌代 様

《ピジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

結婚記念日

2月15日 宮川 汜 君

なし

2月18日 永島 英器 君

《会長挨拶要旨》

皆さん こんにちは

2月の「ロータリーの友」をご覧になりましたでしょうか? 18 ページに「中国との領土問題と米山奨学生」という文章が寄稿されています。筆者は10年前に中国人の米山奨学生のカウンセラーをしていて、昨年9月に李さんという米山奨学生を杭州市に訪ねた時に丁度中国各地で反日デモが起きていて、街に出ても日本語を話さないと言われて脅威を感じたそうです。

ロータリー米山記念奨学会では、奨学生の3割近くが中国からの留学生であり、日本のロータリアンは彼らに日本と中国の友好発展の役割を担って欲しいと期待していると思います。しかし現実には現在の日中関係は反日デモ以降も領土問題を中心にますます対立が深刻になってきています。

一時期はロータリーの中にも多くのクラブや会員から「クラブを挙げて世話をしたし、カウンセラーも頑

張ったにも拘わらず帰国したら何の連絡も来ない。米山奨学金は無駄ではないか?」との意見もあったようです。財団の調査でもそのような事例が多く見られそのころから米山奨学金は「学問をする苦学生に支給するのではなく、学問をする優秀な学生を知日家・親日家に育てて、親善大使として世界に羽ばたかせる」という意義を強く押し出して、『学友会』の発展と充実を進めてきました。

一昨年の3月には、中国全土から180余人の学友が参加して『中国米山学友会創立総会が北京で開催され4時間にわたる総会と懇親会は全て日本語で行われたそうです。昨年の10月27日には上海で中国米山学友会総会が予定されていたのですが、昨今の日中関係の悪化に伴い参加を希望されていたロータリアンと学友たちの身の安全を第一に考えて延期されています。

今年度、国際ロータリー会長の田中作治氏は「奉仕を通じて平和を」をテーマに、ロータリークラブが世界平和に寄与することを念じています。中国国内にも様々な問題が起きているようですが、日中関係が早く改善されそれぞれの国が友好的に発展できるように中国米山学友会の皆さんにも頑張ってください。

会長挨拶を終わります。

《来賓卓話》

「殿様紺屋 新聞家の型紙」

常葉学園短期大学 教授
附属とこは幼稚園 園長
稲葉 昌代 氏

亡夫(稲葉稔 元会員)が静岡東ロータリーでお世話になっていた時分に、新聞会員のお父様(新聞卓弥 元会員)とご縁が生まれまして、今日お話する新聞家に代々伝わる型紙に出会いました。本日、こうした場で静岡東ロータリーの皆さまにお話できること、感慨深いものがございます。



静岡には昭和 15 年の大火と 20 年の空襲という大きな歴史的災害がありました。先日、日本平ホテルで開催された軍縮会議で、空襲直後の静岡の写真が展示されましたがまさに新聞家は空襲のど真ん

中にあったのだということがよくわかりました。主家と文庫蔵は消失し、かろうじて難を逃れた米蔵から発見されたのが、131 枚の型紙。まさに奇跡的に残されたものなのです。

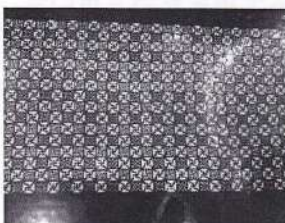
新聞家は「殿様紺屋」と呼ばれていたと新聞卓弥様からうかがいましたが、古い書簡のなかにその証拠をみつけることが出来ました。新聞家では代々、嘉兵衛を名乗りますが、過去帳から六代目 嘉兵衛の時代(江戸時代の終わり)と推測されます。

型紙は伊勢が盛んで、紀州徳川家が厳しい掟をもって管理していました。「掟破り」によって江戸に流れて発展したといった経緯もあります。

型紙の技法には、刃を上へ上へと突き出して彫る「突き彫り」、小さな丸い穴だけで作る「錐彫り」、模様ごとに専用の彫刻刀を作る「道具彫り」、刃を手前手前に引く「引き彫り」の 4 種類があります。

「錐彫り」の丸い穴は半円の彫刻等を突きたてクルリと回して作ります。非常に細かい作業です。名人は「道具彫り」の道具を 2000 本も持っていました。「引き彫り」は別名「縞彫り」とも言います。3センチの間になんと 31 本の縞を作っています。遠くからは無地にしか見えないものが、よくよく近くで見ると、非常に細かな線が入っている。これが「粹(いき)」とみなされ、職人の高度な技術が発達しました。

新聞家の型紙の特徴は、絹地が多いことと(全国的には木綿が圧倒的)と、商印を見る限り京都のことが多い(全国的には伊勢のものが圧倒的)ことにあります。商印は、赤外線などをあてないと判然としないものが多いのですが、研究のため分析に使用されています。



実物をご覧いただくとわかると思いますが、こうした型紙の天と地(上と下)をあわせて染めていく作業は非常に繊細で高度なものです。こうした素晴らしい文化があったことを誇りに思いますし、後世

に伝えていきたいと思っています。

新聞家の皆様方に厚く御礼申しあげます。

《スマイル報告》

宮川 君 脳出血の手術から丁度 2 年経ちました。この 2 年間、体調の管理には悩みましたが、どうやら完全回復しました。金沢旅行の際、中嶋会長、竹内親

睦委員長をはじめとした皆様方に大変お世話になりました。また、誕生祝いその他のお祝いも有難うございました。

上田直弘 君
(大口)

昨夜 20:10 に長女が第一子の男の子を無事出産しました。予定日が 2 月 13 日でしたので、予定日その日に生まれました。2 月 14 日のバレンタインディでなくて良かったです。ご主人も犬山から駆けつけ、家族全員で誕生を見守ることが出来、皆で祝うことが出来ました。初孫の無事な誕生に感謝してスマイルします。

川村恭一 君

2 月 8 日は私の誕生日です。誕生日祝い有難うございました。

稲森照男 君

稲葉さんの卓話を夫婦で聞かせていただきました。当クラブにおられたご主人を思い出します。嬉しい限りです。

佐野哲一 君

記念日のお花をいただきました。が、何回目か伴侶と数字が合わず苦勞しました。高齢と言うのはそんなものかと納得しつつ。高脂血症を考えさせられてワインで乾杯。冬は何と言おうと会長のところの熱燗が一番なんです。ともかく感謝。

新聞桂子 君

本日の卓話に元当クラブ会員でいらっしゃる稲葉稔様の奥様でもいらっしゃる稲葉昌代先生をお迎えできましたことを嬉しく思い。スマイルします。

伊藤洋一郎 君

稲葉様のお元気なご様子を拝見して、とても嬉しかったです。

杉本幸子 君

稲葉先生の貴重な卓話をお聞きすることが出来たことに感謝してスマイルいたします。

山下勝央 君

誕生日のお祝いをいただき、有難うございました。感謝の気持ちを込めスマイルさせていただきます。

戸塚敦雄 君

本日は、岡山へ出張のため、申し訳ありませんが、早退させていただきます。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
2/14	56(52)	41	11	-	-	-
2/7	56(54)	42	12	-	-	-
1/31	56(54)	43	11	4	7	87.04%